



# 新渡戸記念 中野総合病院だより

Nitobe Memorial Nakano General Hospital

12月号

令和7年12月1日号  
438号

## 理念

新渡戸稲造博士の精神(誠意と  
思いやりの心)を基にした医療  
を誠実に実践し、疾病を抱えた  
人を真心に支援する

## 基本方針

- ① 安全で質の高い医療の推進
- ② 急性期医療の充実
- ③ 地域医療の拡充と  
地域医療連携の強化
- ④ 臨床研修指定病院としての機能の充実
- ⑤ 災害時医療の拠点病院としての機能の充実
- ⑥ 職員の教養・知識・技術の向上と待遇改善
- ⑦ 経営の安定化

## 見えないものを見つめ、診断の未来を拓く

放射線科 部長 手塚 幹生

「放射線科」と聞いて、多くの方はX線やCTなど放射線を用いる検査を連想されるかと思います。実際にそれらは、当科の土台を形成する重要な検査ではありますが、現代の放射線科は「放射線を使わない画像診断」にも大きく領域を広げ、多様な診断アプローチを提供する診療科へと進化を遂げています。

従来、放射線科の中心であったX線やCTスキャンは、骨折や肺炎、がんの診断に不可欠な技術です。しかし、これらの検査では被曝が避けられないため、妊婦や小児などへの適用には慎重な判断が必要でした。こうした課題に対応するため、放射線科では近年、超音波検査や磁気共鳴画像装置(MRI)といった非放射線検査技術の発展に力を入れています。

超音波検査は、肝臓・甲状腺・乳腺・血管などの評価に広く用いられ、リアルタイムに観察できる

利点があり、検査中の患者さんの負担も軽減されます。またMRIは、強力な磁場と電波を用いて体内の詳細な画像を描き出すため、脳・脊椎・関節・子宮・前立腺などの精密検査で大きな威力を発揮します。放射線被曝の心配がなく、軟部組織のコントラストに優れている点が特徴です。

これらの非放射線検査技術の進歩により、放射線科医はより安全で適切な画像診断を提供できるようになりました。例えば、頸部血管の評価には超音波検査が第一選択となり、脳血管障害の疑いがある場合にはMRIが優先して用いられることが多くなっています。また、整形外科領域でも、関節疾患の詳細な評価にはMRIが不可欠なツールとなっています。

「放射線科」という名称からは、どうしても被曝を想定してしまうため、近年では「画像診断科」と標榜科名を変えている病院も増えてきました。

当院では当然「放射線科」のままでいる予定ではありますが、被曝リスクを懸念される方にも、安心して受診していただける検査オプションが豊富に揃っていることが、現代の放射線科の大きな特徴です。これからも我々は、外からは分からない疾患に対する「医療の目」となっていきたいと思っております。





## 新興感染症発生時に伴う 患者搬送訓練を実施しました

感染対策委員長 小児科部長 田中 邦生

中野区では、2023年度から年1回、中野区内で新興感染症が発生した際に、適切に患者の受け入れができるよう訓練を実施してきました。今年度は11月6日に当院にて行いました。新型インフルエンザが流行している地域から帰国し、新型インフルエンザが疑われる患者が当院を受診した場面想定し、新型インフルエンザの診断が確定するまで1日入院、翌日感染症指定病院に転院するというシナリオで訓練を実施し、当院職員が素晴らしい活躍をみせてくれました。また个人防护具の脱衣訓練も行いました。中野区保健所、東京警察病院、総合東京病院、中野区医師会の皆様にもご参加いただき、当院の現状を共有し、陰圧室、導線確保等の問題点に対し適切なアドバイスをいただきました。

今回の訓練を通じ、新興感染症発生時に当院がどのように対応していくのかを確認する良い機会になりました。いただいたアドバイス等を参考に改善点を確認し、対策を検討していきます。

今後も、中野区保健所、中野区医師会、区内医療機関等と密に連携し、新興感染症発生時のみならず平時から地域の医療に貢献できるよう病院一体となって取り組んでいきます。



## いきいき体操 23

リハビリテーション科 技師長 柳澤 正也

### 腰の運動：ねこのポーズ

今回のシリーズ(全4回)のテーマは腰痛です。腰痛は特異的腰痛と非特異的腰痛に分類されます。特異的腰痛は、椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄症など特定の疾患を原因とする腰痛ですが、非特異的腰痛は、原因となる特定の疾患が明確でない腰痛で全体の約85%を占めます。腰痛は自己判断せずに整形外科を受診することが大切です。

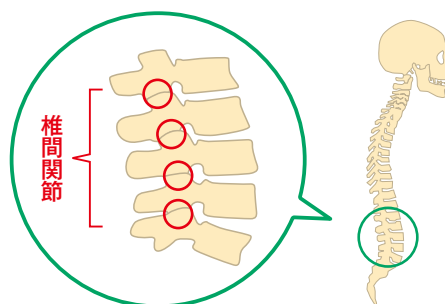
1回目は、非特異的腰痛の一つで、脊柱の後ろの関節が加齢などで変化変性し関節同士がこすれて痛みが生じる椎間関節性腰痛についてです。

この腰痛の症状は

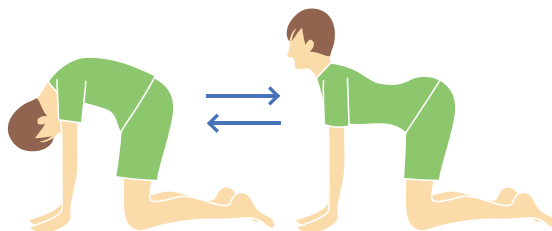
- ①座った姿勢から立ち上がる時に痛む
- ②上体を後ろに反らすと痛む
- ③仰向けで寝るのが辛い

があります。この椎間関節性腰痛の症状を和らげるための体操が「ねこのポーズ」です。

ねこのポーズは、背骨の関節の柔軟性を意識し、図のように両手・両ひざを床につけた状態でゆっくりと背中を丸めたり反らしたりして、腰の柔軟性を保てるようにします。



### ねこのポーズ



ご自身の体調にあわせて、無理のない範囲で行ってください。

# 病院からのお知らせ

## 入院患者満足度調査実施について

当院は「新渡戸稲造博士の精神(誠意と思いやりの心)を基にした医療を誠実に実践し、疾病を抱えた人を真心で支援する」という理念に基づき「地域の皆様に信頼される病院」を目指しています。皆様からの貴重なご意見・ご要望をお伺いするために、毎年入院患者満足度調査を実施しています。調査にご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。調査結果をもとに、より良い医療の提供を目指して努力して参ります。

※調査結果は、院内掲示およびホームページで公表する予定です。

## 年末年始の診療体制について

2025年12月28日(日)から2026年1月4日(日)の8日間は休診となります。

休診期間に急な病気やケガで受診を希望される方は、お電話でお問い合わせください(診療科目・症状によっては、当院で対応できないこともあります)。

救急受付電話番号 **03-3382-9991**

旬の食材や食のまめ知識をご紹介します!

### 栄養科通信 ④9

#### 【機能性表示食品】

昨年、紅麹関連製品による腎障害などの健康被害が相次いで報告され、機能性表示食品の制度の課題が浮き彫りになりました。その後、機能性表示食品に関する健康被害情報の収集体制等が見直されることとなりました。

最近では、2025年10月1日に機能性表示食品に関する食品表示基準の一部を改正する内閣府令が公布されました。

機能性表示食品とは、事業者の責任において、科学的根拠に基づいた機能性を表示した食品です。例えば、「脂肪の吸収をおだやかにします」「おなかの調子を整えます」などの機能性を表示することができます。販売前に安全性や機能性の根拠に関する情報などを消費者庁長官へ届け出る必要がありますが、特定保健用食品(いわゆるトクホ)とは異なり、消費者庁長官の個別の許可を受けたものではありません。

せん。いわゆるトクホには消費者庁の許可マークがありますが、機能性表示食品にはありません。これらの特徴を理解した上で選択することが大切です。

機能性表示食品を利用する際のポイント

- ①まずは食生活を振り返り、主食・主菜・副菜を基本に食事バランスを整える。
- ②過剰な摂取が健康に害を及ぼす可能性があるため、摂取する際は表示をよく確認する。
- ③体調に異変を感じたら速やかに摂取を中止する。

疾病に罹患していない方(未成年者、妊産婦、授乳婦を除く)を対象にした食品です。また、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。疾病のある方は医師に、薬を服用されている方は、医師、薬剤師にご相談ください。



## 「がん哲学外来」のご案内

当生協「新渡戸稲造記念センター」の樋野興夫センター長が全国に展開している「がん哲学外来」が当院でも開設されています。「がん哲学外来」は「がん」にまつわる様々な悩みを樋野興夫センター長との対話を通して解消する外来です。東京医療生活協同組合の組合員(ご家族)の方ならどなたでも無料で予約できます。

お電話で予約申し込みを受け付けています

電話 03-3382-1507  
9時～16時30分(日曜、祝日を除く)

開催予定日 12/4(木)、12/8(月)、12/16(火)  
12/17(水)、12/22(月)  
1回約50分(1日4組まで)

樋野興夫センター長による「言葉の院外処方箋」はこちら▶



## ご意見をお寄せください

東京医療生活協同組合は、皆様のご意見を当生協の運営に活用させていただいております。皆様のご意見は右記宛先までお送りいただきますようお願いいたします。なお、ご意見をお送りいただきます際には、ご氏名に加えて必ず組合員番号(組合員証に第〇〇〇〇〇号と記載されています)をご記入いただきますようお願いいたします。

宛先

東京医療生活協同組合 渉外・広報課

住所 〒164-8607  
中野区中央四丁目59番16号

メール syougai@nakanosogo.or.jp

FAX 03-3381-4799



## 新渡戸の言葉

MLBで今年も大活躍した大谷 翔平選手が、3年連続4度目のMVP(Most Valuable Player)を獲得しました。今年最後の「新渡戸の言葉」は『自警』第二十六章からの抜粋です。

西郷隆盛は近づくと襟を正さねばならぬ程威厳があつた。威厳はあるが、何となく惹着けられる様で近づきたくなり、愈々近づいても狎れて失礼することは出来ぬといふ風であつたが、傍に居ても心地快く翁の身体から後光でも出てゐるやうに人は感じた。是れ全く翁の心が外に顕れたが為である。理想も亦た斯くの如くならねばならぬ。理想があれば手なり足なりに顕れる。

一杯の茶を飲まうが、一言の話をしようが、其の中に理想が実現せられる。

「私があっているのに放っておけばあの人は死ぬ。私が間違っていれば私がバカだといわれればすむこと。」命を左右する診断を決断したあとI先生は言いました。この人には、自分が馬鹿と思われようが、病院内や医学界でどう思われようが、人の命の前では取るに足らないことという生き様がある。自分の立場を捨て人の命を救った医師に感動しました。(酒井 英樹先生「臨床講義」より)

I先生や酒井先生には遠く及びませんが、約半世紀前から今まで、中野総合病院から新渡戸記念中野総合病院へ受継がれて来た臨床医としての魂は、研修医とともにこれからも心に灯し続けていきたいと思ひます。

新渡戸記念中野総合病院 病院長 山根 道雄



『自警』理想を行為に翻訳するが人生

新渡戸 稲造

理想は何人でも、生きてゐるものは必ず有つてゐる。……言を換へて云へば、人間の生活なるものは理想を實地に翻訳することになりはせぬか。理想といふ原語を行為に翻訳するのである。……是れが人生といふものではないかと思ふ。

